



DOKKYO SAITAMA HIGH SCHOOL

獨協埼玉高等学校

No.

20

2018.8.23

発行：獨協埼玉高等学校同窓会 発行人：玉山 栄一

〒343-0037 埼玉県越谷市大字恩間新田字寺前316

☎048-977-5441 FAX048-977-2031

URL <http://www.dokkyo-saitama.com/>

同窓会会報



これからの獨協埼玉

校長 百合 壽紀

去る6月30日(土)、第21回同窓会総会・懇親会が例年通り開催されました。お忙し中、が駆けつけてくださり、同窓生のいつものメンバーとともに

やかな懇親会を催すことができました。

さて、現在、世の中が急速に変化しています。人生100年時代が到来したと言われ、生き方・働き方の見直しを迫っています。また、AI(人工知能)が社会に浸透し、今後多くの仕事がAIやロボットに取って代わられると予想されています。グローバル化のいっそうの進展も押しとどめようがないと思われます。

こうした世の中の変化を受けて、高校や大学の教育そして大学入試が変わっていきます。2020年度に行われる大学入試

では、センター試験に代わって大学入学共通テストというのが導入され、知識や技能の習得だけでなく、思考力・判断力・表現力等の育成も問われることとなりました。

本校ではもと、思考力や表現力等の育成には力を入れていますので、あまり慌てることもないのですが、それでも様々な教科の授業において話し合いや発表などの活動が多くなっています。

また、グローバル化ということ言えば、上野アメ横商店街にもグローバル化の波が押し寄せ、獨協埼玉中学校開校以来続いたアメ横での職業体験活動が、残念ながら昨年度を以って終了することとなりました。同窓会の玉山会長のご尽力により長期間実施できたことに深甚の謝意を表したいと思います。

世の中の変化に合わせて獨協埼玉も変わる必要がありますが、のびのびとした環境と校風は維持したいと考えています。秋のホームカミングデーなどで母校の現在の様子を見ていただければと願っています。



世代を超えたつながり

同窓会長 玉山 栄一

同窓会が立ち上がってから20年を迎えることができました。これもひとえに会員の皆様、校長先生をはじめとする教職員の先生方、更には学校に関係されている全ての方々のご協力、ご尽力の賜物と深く感謝する次第です。昨年は記念式典を無事に挙行することが出来まして、前校長先生をはじめとする懐かしい先生方にも出席いただきました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。さて宇多田ヒカルさんも同じ20周年

なんです(笑)。母親が大スターの彼女は沢山のプレッシャーと戦いながら独自のカラーを切り開き、新しいタイプのアーティストとして確立されました。そして我が獨協埼玉も『創造・信愛・開拓』をモットーに1年、1年積み重ねた独自の校風と個性が生かされ、自ら判断できる人間力、まさしく独自のカラーを作ってきました。人で言うならば1人の赤ちゃんが誕生して成人式を迎えるまでのこの1番多感な20年を皆様と共に共有できた事、改めて感謝申し上げます。またこれから10年後、20年後を目指す次の世代へ、我々の経験を沢山語り合い、彼らの道しるべを作っていけたらと思っています。最後に、会員の皆様相互の親睦はもちろんの事、これからは年代を超えた「人脈形式」を作っていけたらと思っています。

会報発送停止について

平成10年10月に発足した獨協埼玉高等学校同窓会の会員は、36期12,836名となり、会報の発行や総会・懇親会の開催、ホームカミングデー・まほろばの会、在校生の支援など、さまざまな活動に取り組んでまいりました。

同窓会の事業運営費として、1期～17期の同窓生については、振込用紙を同封し、みなさまに会費納入をお願いしてまいりました。しかし、同窓生は毎年増加する一方、会費納入が伸び悩んでおり、会報の発送が事業運営費を圧迫する状況となっております。

そこで、卒業生の皆様に会費納入を改めてお願いするとともに、会費未納の会員の方々については会報の発送を段階的に停止させていただくことと致しました。同窓生の皆様には趣旨をご理解いただくとともに、未納の会員におかれましては、会費の納入にご協力いただきますよう、重ねてお願いする次第です。

今後とも、獨協埼玉高等学校ならびに同窓会の発展にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

獨協埼玉高等学校同窓会 玉山 栄一

※ホームカミングデーを区切りとして、会費未納の方への会報発送を停止させていただきます。

①獨協埼玉の陸上競技部は、どのような部活ですか。

一人一人に役割があって、みんなが陸上を楽しめる部活です。やる時はやるし、「負けたくない」と声に出しては言わないけれど、心の中ではみんなが勝ちたいと思っています。陸上競技は個人で戦うものですが、みんなで勝ちに行こうとする暖かさがあるチームです。

②関東大会に出場するために、どのような努力をしましたか。

3つのことを心がけました。1つ目は誰よりも早く行動すること。2つ目は誰よりも走る距離を長くして、プラスαを心がけたこと。3つ目は笑顔を常に意識し続けたことです。どれも自分の「負けたくない」という思いから必要性を感じて、行ったことです。



③獨協埼玉でこれまでのようなことにチャレンジしてきましたか。

高校一年生の時に英語弁論の全国大会に挑戦して結果を残すことができました。スピーチをする力を伸ばすことだけでなく、日本全国の高校生をはじめ、たくさんの方々と交流することができて本当にいい経験でした。高校二年生になってからは、高校生外交官プログラムの一員として日本で選抜された20人と協力して夏休みに行く国際交流活動に向けて準備をしています。プレゼンテーションや文化体験の計画を立てたり、来日するアメリカの高校生とスカイプで話したりするのが本当に楽しいです。

④高校生外交官プログラムとはどのようなプログラムですか。

日本とアメリカのそれぞれの国から選抜された20人の高校生が参加する国際交流プログラムです。USプログラムと日本プログラムの2コースがあります。USプログラムは日本の高校生がアメリカに行き、大学見学やホームステイなどしながら国際交流活動に参加します。日本プログラムはアメリカの高校生が日本に来て大学見学やホームステイをし、京都で日本人の高校生と交流します。私は日本プログラムに参加します。

⑤このプログラムに向けて、どのような努力をしましたか。

このプログラムはとても人気で、倍率がとても高いので、第一次選考と第二次選考に向けて一生懸命準備しました。第一次選考の書類審査では自分がどんな文化を発信したいのか

⑥関東大会に出場してみても感想をお願いします。

まず、関東大会が決まった時は非常に嬉しく、「挑戦」の気持ちで臨もうと考えていました。一番感じたのは、仲間の大切さです。本番ではスタートで出遅れてしまったのですが、あきらめかけた時に仲間の声が聞こえて、最後まで頑張ることができました。先生や仲間にとにかく感謝の尽きない大会となりました。ただ、インターハイに進めなかったのは、やはり悔しかったです。



インタビュー 活躍す

やなぜ高校生外交官プログラムに参加したいのかなど、自分のやる気を伝えられるように時間をかけて自己推薦書を書きました。また、二次選考の筆記試験、グループプレゼンテーション、グループ面接の対策をするのは難しかったのですが、面接でははっきりと答えられるように、自分の考えや目標を整理しました。

⑦最後に、意気込みを教えてください。

初めてこのような国際交流活動に参加するので楽しみなことがたくさんあります。プログラムに参加するメンバーと絆を深めながら、これまで準備してきたプレゼンテーションや文化体験を成功させたいと思います。一生の思い出が作れる機会だと思うので、最後まで全力で頑張りたいと思います！



①獨協埼玉中学校の野球部は、 どのような部活ですか。

「全員野球」を掲げているように、1年生から3年生までの選手とその保護者を含めた全員で、力を合わせて、みんなで野球を楽しんでいます。

グラウンドでは、大きな声を出し、移動は全カダッシュです。試合中も、どのチームにも負けない位の声を出しています。

②県大会に出場するために、どのような努力をしましたか。

野球は、監督がサインを出し、選手がそれに従うという、ある意味選手が受け身になることが多い競技です。そうした考えが強くなってしまうと、選手はあまり考えることをしなくなってしまう。そのことに疑問を感じるようになり、このチームにおいては、自分で考え判断できるように普段の練習から取り組むようにしました。失敗することもあるりましたが、失敗から原因を探り、改善するための練習を選手自らが努力しました。そして、それを練習試合で試してみるというようなサイクルで成功体験を積み、自信が持てるようになり、自らの判断で試合をコントロールすることができるようになっていきました。これが、県大会出場となる大きな要因です。



③県大会に出場してみてもの感想をお願いします。

創部以来初めての県大会でしたので、プレッシャーを受けようことを予想していましたが、さほど、感じることなく挑むことができました。

大会当日は、猛暑の中、たくさんの方に応援にかけてつけていただきました。なかでも、高校野球部の先輩方がメガホンを持って、大きな声で中学生にエールを送っていただいたことは、本当に嬉しいことでした。

結果としては、初戦で負けてしまいましたが、今後につながる貴重な経験となりました。

今回の県大会出場（市内大会優勝）は、これまで中学野球部で数々の伝統を築きあげてくれたOBの皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。今後とも獨協埼玉中学校野球部をよろしくお願いいたします。

る現役生

平成30年度 活動結果

高校女子テニス部

学総大会 東部地区予選

シングルス

準優勝 1名

3位 1名

21位 1名

ダブルス

準優勝 1ペア

13位 1ペア

関東大会 県予選会（団体戦）

県ベスト16

関東大会 県予選会（個人戦）

シングルス

ベスト16 1名

ベスト64 2名

ダブルス

ベスト32 1ペア

ベスト64 1ペア



高校サッカー部

学校総合体育大会 埼玉県東部支部大会

県大会出場【3年連続】

高校陸上部

学校総合体育大会東部地区予選大会《男子》

1500m 県大会出場

3000mSC 第2位 県大会出場

5000w 第1位 県大会出場

走幅跳 県大会出場

《女子》

800m 県大会出場

1500m 第7位 県大会2名出場

3000m 第8位 県大会出場

走高跳 第2位 県大会出場

砲丸投 第6位 県大会出場

七種競技 第1位 県大会出場

（大会新記録）

4x400R 第8位

学校総合体育大会

《男子》

5000w 第2位 関東大会出場

《女子》

七種競技 第6位

高校ラグビー部

関東大会

県予選 2年連続ベスト8

国体

県予選 2年連続 ベスト8



中・高写真部

第24回 関東地区高等学校写真展

2名入賞

中学野球部

学校総合体育大会

優勝 県大会出場



高校野球部

第100回 全国高等学校野球選手記

念北埼玉大会

ベスト16



「独立」と「協調」

今年度より本校で勤めることになりました、と申します。担当教科は国語で、部活動では中学女子テニス部の顧問をしております。学年では高校1年生の3クラスの副担任を務めております。

働き始めてから3ヶ月がたち、さまざまな学習活動・学校行事・部活動に取り組む生徒の姿に触れることができました。時には一人で集中して勉強する姿、時にはクラスや学年で協力して準備・片付けをする姿を見て、まさに「獨協」の名を冠する学校に勤めていることの実感と誇りを抱いております。

今後授業を通して、一人ひとりで思考したアイデアや発想を他者に伝えたり、他者から受け取ったりすることの楽しさを生徒に味わわせたいと思います。

また、部活動指導においても個人競技のテニスを集団である部活でやっていくことの意味を生徒たちに考えさせ、個々人の力を磨きながら組織としても強くしていきたいと思います。

よろしくお願いいたします。

第39回 蛙鳴祭

9月15日(土)・16日(日) 10:00～15:00



同窓生の皆様、蛙鳴祭が今年も始まります。今年のテーマは「獨協和音」です。久しぶりに四字熟語の堅実なイメージとなりました。現役中学生・高校生のエネルギーが蛙鳴祭というステージでどのような反応を起こして、和音を響かせてくれるでしょうか。美しい旋律とはならず、粗削りなものかもしれませんが。それも若さのなせる技です。ぜひ、当時に戻って、現役生の活躍の様子をお楽しみください。中高生徒・教職員一同、お待ちしております。

蛙鳴祭ステージ タイムテーブル ▶ 第1 体育館

9月15日(土)		9月16日(日)	
10:25～11:45(80分)	吹奏楽部	10:30～11:20(50分)	獨協クラス
11:45～12:55(70分)	高校演劇部	11:30～11:55(25分)	ソングリーディング部
12:55～13:45(50分)	コーラス部	レビンステージ(10分)	
13:45～14:10(25分)	ソングリーディング部	12:20～13:10(50分)	コーラス部
14:10～15:00(50分)	獨協クラス	13:30～14:50(80分)	吹奏楽部

入試ミニ説明会
場所：中学棟 1 階小ホール

中学 9月15日(土)
11:00～12:00

高校 9月16日(日)
11:00～12:00/13:00～14:00

第21回 同窓会総会・懇親会開催

今年は6月にもかわらず梅雨も明け、暑い中6月30日(土)に第21回同窓会・懇親会が開催されました。総会では事業報告・会計報告・平成30年度事業計画及び予算案などが承認されました。その後、懇親会では



と多くの退職された先生

方に参加していただきました。先生方には退職されてからの生活についてお話を頂き、大変盛り上がりしました。その他久しぶりに学校へ来られた卒業生も参加していただき懐かしい話に花を咲かせていました。今後も、年齢に関係なく様々な卒業生が交流できるような行事になればと思います。是非、総会や懇親会に足を運びください。



■決算・予算報告

平成29年度 同窓会決算書

H29年4月1日～H30年3月31日

収入の部

前年度繰越金	31,938,037
終身会費卒業生	3,380,000
終身会費既卒生	70,000
利息	146
総会・懇親会会費	78,000
祝い金	150,000
雑収入	0

合計 35,616,183

支出の部

次年度繰越金	32,375,716
総会・懇親会費用	674,999
会報費	1,205,751
幹事会費	10,000
同窓会データメンテナンス代	25,650
ホームカミングデーデータ代	5,940
HP関連	24,864
卒業証書フォルダー	409,520
学校祭パンフレット広告費	30,000
創立20周年行事開催費用	831,603
獨協大学同窓会50周年贈呈花	22,140

合計 35,616,183

平成30年度 同窓会予算(案)

収入の部

37期生 終身会費	3,650,000
終身会費既卒生	100,000
総会・懇親会費	100,000
祝い金	10000
利息	150
H29年度より繰越金	32,375,716

合計 36,235,866

支出の部

総会・懇親会費用	800,000
会報費	1,400,000
幹事会費	50,000
慶弔費(花束)	30,000
卒業アルバム保管用	10,000
企画費	500,000
卒業証書フォルダー	500,000
HP関連	25,000
学校祭パンフレット紙面代	30,000
予備費	32,890,866

合計 36,235,866

部活動紹介



中高写真部の顧問となり3年目を迎えました、社会科の林靖子と申します。この会報を

ご覧の卒業生の皆様におかれましては、写真部といえますと、先生の印象が強いのではないのでしょうか。私は、林つながりと言う訳ではないのですが、先生がご退職後に顧問となりました。

正直に申しますと、先生の頃の写真部とは、すっかり様子・運営方針を変えてしまいました。「なつかしきあの頃」というタイトルに反した投稿です、申し訳ありません。ただ、この投稿を通して、現在の写真部の活動を知っていただくと同時に、新たな写真部を応援してくださる方が一人でも増えれば幸いです。

この3年間で、部員数は中高合わせて約25名前後で推移しています。男女比は半々です。ニコンの一眼レフカメラ(DX)をメインに、デジタル写真の撮影・作品づくりをしています。(部室の奥には立派な暗室があり、ホコリをかぶった機具を振り起こしてフィルム現像にもチャレンジしましたが、手間のかかる作業は生徒には人気がありません。)入学式や体育祭、スピーチコンテストなどの学校行事の撮影の他に、様々なコンテストに出品しています。主な実績は、以下の通りです。

- ・埼玉県高等学校写真連盟写真展 優秀賞他
- ・埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展 奨励賞他
- ・埼玉県私学文化祭展示写真部門 優秀賞
- ・埼玉県東部地区写真展 最優秀賞他
- ・関東地区高等学校写真展 企画展出品

写真部の顧問以前は、私は中学の運動部の顧問をしておりました。その間、いかに10代の中高生の成長にとって部活動が大切かを学びました。コンテストに出品することは、先生の意にあまりそぐわないのかもしれませんが、展覧会を目標として、部員は日々切磋琢磨しています。

写真部というと、撮影をして印刷して終わり…と思われるがちですが、それ以外の部分が活動の大半を占めます。放課後、活動の延長を知らせる校内放送を聞いた他の部の生徒に「写真部、そんなに遅くまで何やってんの?撮って印刷するだけでしょ?」や、校内に展示した作品をみて「写真部、頑張ってるね。最近のカメラは性能が良いから綺麗な写真が撮れるね～」と言われると、顧問も部員も、不機嫌になります。皆、こたわりが出て来ています。

終わりに、写真素人の私に、自由な部活動運営・環境を与えてくださっている、獨協埼玉に感謝致します。生徒にとって、写真部が教室とはまた違った心地よい場所となり、多くを学び自信をつける場所になればと思います。

(顧問 林靖子)

まほろばの会 34期

報告



2018年2月17日(土)に、第34期の

「まほろばの会」が開催されました。幹事は全員中学からの入学者でしたが、参加者は高校からの入学者もたくさん顔を揃えて110名を超える生徒が旧交を温めました。

思い出がたくさん詰まった校舎の中でも、仲間と集う場となっていた懐かしい食堂で、3年間または6年間苦楽をともにした仲間や教員と楽しいひとときを過ごすことができました。料理は近所でも評判のイタリアンレストラン「要」の特製オードブルとデザート、豪華(?)景品をかけた楽しい抽選会やトークコーナーで大いに盛り上がりました。

案内 35期生「まほろばの会」開催について

2019年2月16日(土)午後、懐かしの食堂に集合!

2017年3月に卒業した35期生のみなさん、学年主任であった酒井直樹先生をはじめ、担任をしてくださった先生方と20歳をお祝いしましょう!多くの35期生が集うことを楽しみにしています。

教員が取る2歳と卒業したばかりの生徒達が取る2歳は大きな差があって、卒業生は早くも大人びた雰囲気を出している生徒も多く見受けられました。それでも、話し始めると在学中のイメージが戻ってきて、生徒間でも生徒と教員の間でも話がとても盛り上がりました。

学年主任・担任・元担任にまで、心づくしのプレゼントを考えてくれて教師冥利につきる、そんな会になりました。出席した教員だけでなく、お世話になった先生方からもメッセージをいただいととてもほっこりした会になったと思います。

卒業生は学校祭など折に触れて学校に顔を出してくれます。「就職しました。」「結婚しました。」「子供が生まれました。」「子供が獨協埼玉に入学します。」など、人生の節目に顔を見せてくれると嬉しいです。次に100人規模で集まる機会となると、40歳で学校に集まる「ホームカミングデー」になるかと思います。

僕たち教員の目標は「その日まで生きていること」になりそうですが、また会える日を楽しみにしています。

13期卒業生 教員

教育実習を終えて

私は母校の恵まれた環境で、充実した3週間の教育実習を行うことができ、とても嬉しく思っています。

多くの学んだことのうち、学習指導と生徒指導の点から述べさせていただきます。

まず、学習指導で主に学んだことは、生徒の視点に立った授業作りです。具体的なエピソードを盛り込むなど、生徒の興味・関心を引く必要性を指導教諭の先生にご指導頂きました。そのため、教材研究を見つめ直し、教壇実習も生徒が授業内容を理解できるよう様々なことに配慮をしました。

生徒指導に関しては、生徒の心に響くような伝え方の必要性を主に学びました。SHRの時の伝達事項や提出物を促すことなど、生徒を動かす言葉の重みが教員には必要であると実感しました。

今回の教育実習は、貴重な3週間でした。この経験を活かし、教員になれるよう精進します。3週間ありがとうございました。

私がこの3週間の実習を経て感じたことは、伝えることの難しさです。どう伝えたら、生徒に理解してもらえるか、響いてくれるかを授業はもちろんのこと様々な場面で考え続けていました。しかし、実際に教壇に立つと緊張してしまい、早口になってしまったりと、なかなか伝わらないことも多かったように思います。あまり悩むことのなかった自分にとってこの3週間は、様々なことで悩みもがいていたと思います。ただ、一生懸命に話を聞こうとしてくれる生徒たちの姿勢や明るく笑顔でたくさん接してくれたクラスの生徒たちの姿を見て、自分が頑張らなくてはと思い、頑張ることができました。また、お忙しい中ご指導をいただいた多くの先生方にも感謝の気持ちでいっぱいです。今までになく充実していた3週間でした。この経験を糧にこれからも頑張っていこうと思います。本当にありがとうございました。

INFORMATION

中学入試

- ◆募集 男女160名
 - ◆学校説明会 第1回 9月23日⑩10:00～
第2回 10月21日⑩10:00～
第3回 11月25日⑩10:00～
第4回 12月16日⑩10:00～
 - ◆入試 第1回 1月11日⑤
第2回 1月12日④
第3回 1月17日⑥
- ※本校と大宮会場の2会場で実施（第1回）

入試

高校入試

- ◆募集 男女160名
 - ◆学校説明会 第1回 9月23日⑩13:30～
第2回 10月21日⑩13:30～
第3回 11月25日⑩13:30～
第4回 12月16日⑩10:30～
 - ◆入試 第1回 1月22日④
第2回 1月23日⑥
- ※詳細は本校 HP でご確認ください。



同窓会からのお願い

- ①同窓会運営に関するご意見がありましたら、上記の理事・事務局・幹事までご連絡ください。またできる限り、総会に出席していただき、その場で意見を寄せていただければ幸いです。よろしくお願いします。
 - ②住所などで変更がございましたら、獨協埼玉高等学校同窓会までお知らせください。
 - ③同窓会は、同窓会活動を遂行する上で取得させていただいた皆様の個人情報を適切に保護し、会報、同窓会が主催協力する行事等の開催案内の送付、学校で保有する卒業生データベースの補完のための情報提供に、これらの情報を利用します。
- ※なお、情報の提供に同意されない方は、事務局まで届け出ください。
※最近、同窓会を名乗り、電話で個人情報を聞き出そうとしている団体があるようです。本同窓会では、電話での問い合わせは一切しておりませんので、ご注意ください。

会費納入のお願い

平成11年度の卒業生より、同窓会会則に従い卒業年度に、終身会費を納めていただくことになりました。つきましては、既に卒業された同窓生にも終身会費（1万円）を納入していただきたく、納入票を同封させていただきました。同窓会の運営資金となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いいたします。
※既にお振込みいただいた方には振込用紙は封入されておりません。

獨協埼玉高校
同窓会連絡先

〒343-0037 埼玉県越谷市大字恩間新田字寺前316 TEL048-977-5441 FAX048-977-2031
事務局 (koda@dokkyo-saitama.ed.jp) URL <http://www.dokkyo-saitama.com/>

14期生ホームカミングデー報告

40歳という人生の節目の年、昨年10月15日に行われた14期生のホームカミングデーには、100名を超える卒業生が参加しました。また、退職された先生方も含めて、当時の担任の先生方にも多数ご出席いただき、お話をいただきました。

一次会の会場は、新校舎の小ホールで、私たちが在学中のときは建設されていませんでしたが、それでも当時の面影の残る校舎を訪れることができ、とても懐かしい気持ちになりました。

20年以上ぶりに会うという同級生もたくさんおり、同時のままほとんど変わっていない人、貴族が出た人など様々でしたが、ひとたび会話が始めると、楽しかった学校生活や部活動など当時の出来事がたくさん思い出され、大盛況のうちにあったという間に一次会がお開きとなりました。

2次会、3次会は、せんげん台駅近くの居酒屋等に行きましたが、こちらもあるという間に時間が過ぎていきました。

かつての同級生と楽しい交流を図る機会を得ることができ、会場を提供していただいた獨協埼玉高校には、感謝の念しありません。

残念ながら今回のホームカミングデーに参加できなかった同窓生におかれましても、同窓会総会をはじめとした同窓会のイベントに、ぜひ、足をお運び下さい。

今秋15期は生のホームカミングデーとなりますが、同窓会のよき伝統を今後ともぜひ受け継いでいただきたいと願っています。

(14期生監事代表)



会計
報告

(収入)
¥3,000×100人
=¥300,000
計¥300,000

(支出)
幹事代行費用
¥270,468
(案内状郵送費、飲食代、お花代、雑費、運営一式含む)

(残金)
¥29,532
※尚、残金は、15期ホームカミングデーに寄付させていただきます。

S53、S54年生まれ

祝! 2nd成人式!

15期生ホームカミングデー開催!!

今年40歳を迎える15期生の皆さん (S53、S54年生まれ)、お待たせしました!! 同窓会「ホームカミングデー」の開催です。20歳が大人の仲間入りの歳ならば、40歳は本当の大人として輝く歳です!

そんな記念すべき年に母校で、懐かしい仲間やお世話になった先生方と思い出に残る1日を過ごしましょう!!

一人でも多くの参加をお待ちしております!!

日時 平成30年 10月14日(日)

●一次会/受付・12時 開会12時30分
閉会・14時30分

●二次会/せんげん台駅周辺予定



代表幹事: さん
幹事: さん、さん